12月市議会始まる

12月市議会は11月30日に開会し、12月12日終了予定です。共産党の代表質問は12月3日午後から4日午前の予定です。他会派の代表質問の関係で、時間がずれる場合もあります。

補正予算で、小中学校の特別教室（火器を使う理科室や家庭科室など）にエアコンを設置する予算が計上されました。これまで34％の設置率が74％になります。（普通教室は9年前に設置）。また、公民館など公共施設に、熱中症対策として、冷風機が設置されることになりました。

日本共産党は、議会で一貫して小中学校の特別教室へのエアコン設置を求めてきました。

市は、年に2校程度すすめてきましたが、村越市長が来年度一気に設置を決断しました。これで猛暑のなか、子どもたちも安心して、学ぶことができます。

新田保育園の建替え、市民プール再整備市場調査等業務委託料、国府台公園再整備事業などの予算が計上されました。

その他、次期クリーンセンター整備・運営事業を3年ほど延期すること。また、市川市リハビリテーション病院の民営化に係る後継法人が決定したこと。2つの報告事項がありました。

【12月市議会の予定】

○代表質問

11月30日～４日（共産党は廣田徳子市議が担当）

○各常任委員会　４、５日

○休会、報告作成日　６日

○委員長報告　7日

○一般質問　７日に3人

10日～12日終了予定

（合計18人の場合）

廣田徳子市議　12月3日か4日

○2019年度予算編成方針及び重点施策の基本的な考え方について

○本市における低所得世帯の税負担を市長はどのように考えるか

○保育行政について

・「待機児童対策緊急対応プラン」以降、保育園の整備状況とその効果及び今後の課題

・保育士の確保施策について

○ごみの減量、資源化について

・次期クリーンセンター建替え延期の影響について

・家庭ごみ収集量の推移とごみ減量、資源化への取り組みについて

・コンポスト容器の普及状況について

○防災対策について

・避難行動要支援者に対する取り組みの現状について

・洪水ハザードマップの活用について

○行徳支所における業務について

○本市における引きこもりの実態把握について

・相談窓口と居場所づくりをどう考えるか

○学校教育現場の加重労働について

○公共施設等総合管理計画に基づく個別計画策定の進捗状況について

○放課後保育クラブ新設の今後の見通しについて

一般質問の主な項目

（清水みな子市議と高坂進市議の一般質問の項目と日程は次号でお知らせします）

金子貞作市議　12月7日10時半頃

○都市農業の保全について

・農業法人化への支援の考えについて

○自治会について

・自治会の加入状況及び今後の方向性や市の対応

○介護保険について

・ライフサポートアドバイザー事業導入について

○街づくりについて

・本八幡駅北口の再開発の現状及び構想について

○道路行政について

・市川大野駅周辺の道路の安全対策について

○学校給食について

・学校給食無償化の考えについて

・学校給食公会計化について

日本共産党市川市議団

議会報告

2018年11月28日発行　第307号

連絡先　(334)1111　市役所内共産党控室

どなたでも傍聴できます。ぜひお聞きください。